

水土里情報活用ニュース・レター

第 139 号

2020/3

目 次

1. 水土里情報を活用した市町村の農業水利施設管理体制図の作成について（秋田県） …… 1
2. 農業水利施設保全管理システムの取り組みについて紹介します（栃木県） …… 3
3. 人・農地プラン実質化に向けた図面作成について紹介します（福井県） …… 5
4. 水土里情報と各種公開データを活用した地域分析について（広島県） …… 7
5. 水土里情報システムとUAV3D点群データの活用例について紹介します（大分県） …… 9

■お問い合わせ先（全体）

農村振興局整備部設計課計画調整室 長期計画班 三田村、北條（電話番号）03-6744-2201

人・農地プラン実質化に向けた図面作成について紹介します

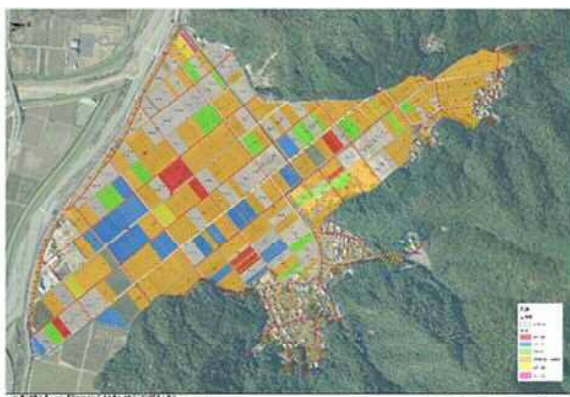
今回紹介する団体：小浜市、水土里ネットふくい

取組概要

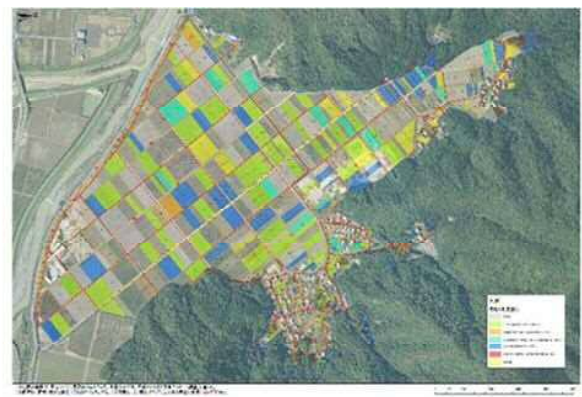
内容： 水土里情報で整備した農地筆に農地基本台帳、水田台帳およびアンケート結果を関連付け、人・農地プランの実質化に向けた地域の状況の地図化を行った。

経緯： 昨年度（H30）までは、地域の集積状況を記した地図のみをプランの参考として作成していたが、『人・農地プランの具体的な進め方』においてアンケート結果を含む、地域の状況の地図化が必要となった。

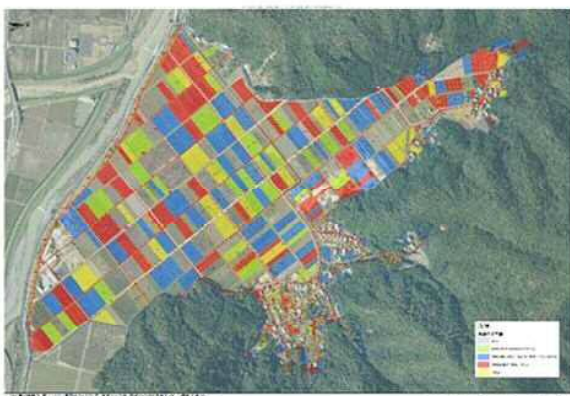
アンケートは事前にとっていたが、農地基本台帳と結び付けを行ったところ、年齢情報が不十分であること、また、所有者と耕作者の乖離があることから、水田台帳の農業者の生年月日を追加で整備し、図面を作成した。



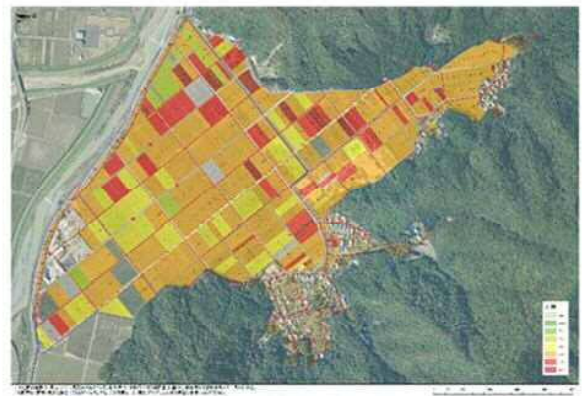
担い手の集積状況



農地の利用意向



後継者の有無

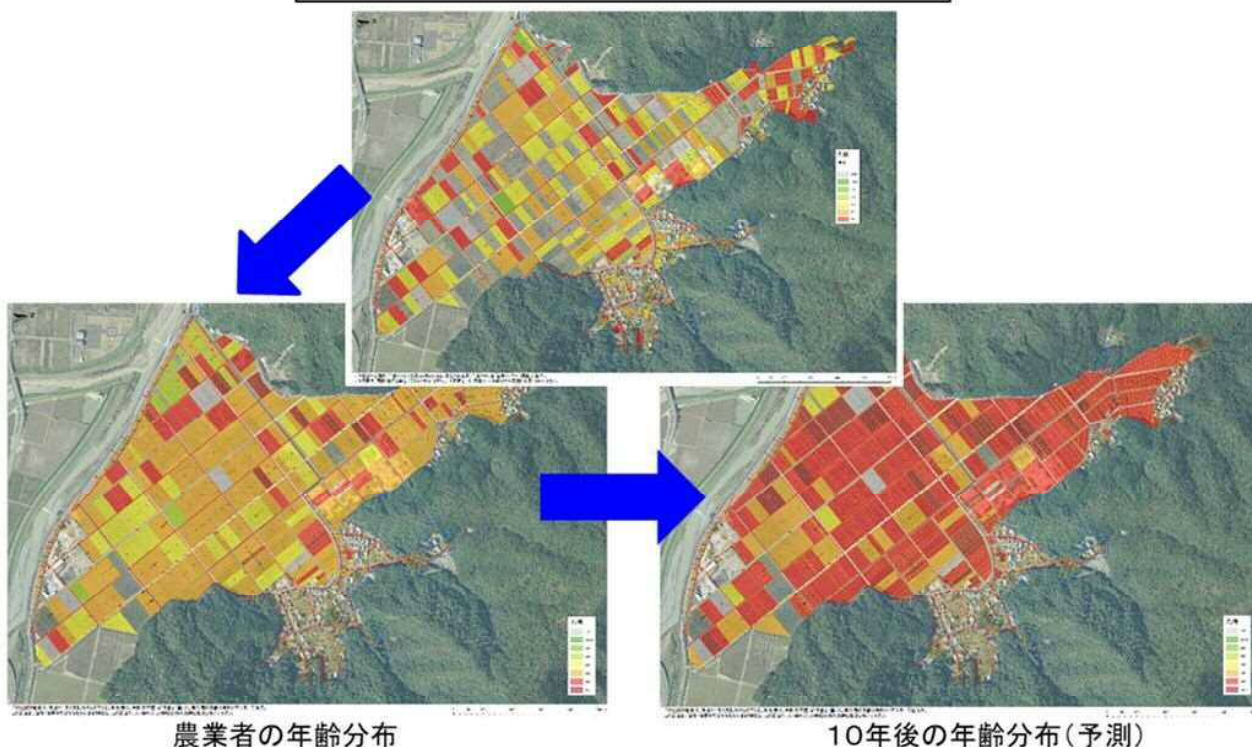


年齢分布

取組による効果

- ・ 水田台帳の農業者情報に生年月日を持たせることで、アンケートの時期・回収率に関係なく地域全体の年齢分布表現が可能となった。
- ・ 生年月日を基に年齢計算を行うことで、将来の予測図の作成が容易に出来るようになった。

アンケート結果での年齢分布(土地所有の世帯主)



今後の活用予定

年齢とアンケート結果（営農意向等）を組み合わせ、担い手集積への効率化を図る。

また、アンケート内容の汎用化をはかり、他市町への活用を推進する。

GISシステムのバージョン情報

GISアプリ : 県独自GISアプリ (スタンドアロン)
GISエンジン : ArcGIS Engine 10.5

■お問い合わせ先 (全体)

福井県土地改良事業団体連合会 事業部 システム管理課 0776-23-7775 (直通)